

平成21年度 市の財政状況

〔平成22年6月1日公表〕

市では、皆さんの収めた税金がどのように使われているか、また、財政がどのような状況にあるかをお知らせするため、年2回、財政状況を公表しています。今回は、平成22年3月31日時点の歳入と歳出の予算額をお知らせします。

◎問い合わせ

一般会計・特別会計について 財政課 ☎23-2113
水道事業 水道局業務課 ☎23-4510

市の財政は3本柱

市の予算は、「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つの会計からなっています。

●一般会計

市が行う仕事の中心となる部分の会計です。道路を造ったり、ごみを収集したり、福祉サービスを提供したりといういろいろなことに使われていて、市税などが主な財源となっています。

●特別会計

特定の収入（保険税や使用料など）で、その仕事の支出を賄う事業です。介護保険事業や国民健康保険事業などがこれに当たります。

●企業会計

その仕事自体に収益（使用料）があり、その収益で支出を賄う独立採算性の会計です。水道事業がこれに当たります。

■一般会計および特別会計の状況

会計名	予算額	市債残高
一般会計	712億5,535万円	798億1,683万円
食肉センター	1億8,415万円	9億9,289万円
下水道事業	42億2,940万円	244億5,857万円
国民健康保険	219億2,474万円	—
後期高齢者医療	16億2,595万円	—
公設地方卸売市場事業	1億8,229万円	1億4,738万円
老人保健	1億5,306万円	—
農業集落下水道事業	6億1,784万円	52億5,731万円
整備墓地	3,550万円	3億2,651万円
都市開発資金	4,576万円	275万円
介護保険	131億3,222万円	—
御池簡易水道事業	6,243万円	—
簡易水道事業	2億6,148万円	6億5,214万円
電気事業	2,559万円	—
山之口総合交流活性化センター	8,607万円	2億4,007万円
高城健康増進センター等管理事業	1億7,391万円	3億9,814万円
特別会計合計	427億4,039万円	324億7,576万円
総合計	1,139億9,574万円	1,122億9,259万円

※市債残高は平成21年度末の決算見込み

■企業会計(水道事業)の状況

給水戸数 63,623戸（前年比685戸増）

給水人口 154,314人（前年比26人減）

普及率 89.3%（前年比 増減なし）

配水量 1,933万338m³

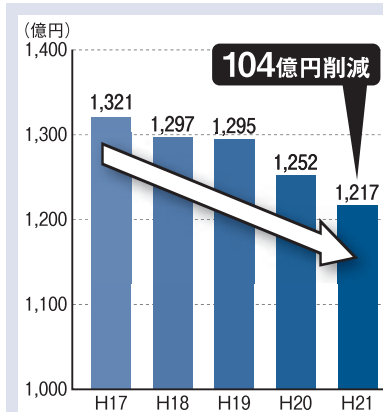
（前年比10万3,777m³増）

給水収益などの減少で収入総額は減少したものの、企業債の繰上償還による支払利息や工事請負費の削減などによる経営改善を行った結果、3億5,524万円の純利益を計上しました。

収益的収支 ※給水収益やサービス提供に要する経費など	収入	23億5,907万円
	支出	20億 383万円
	純利益	3億5,524万円

資本的収支 ※水道施設の建設、水道管の入れ替え経費など	収入	6億8,336万円
	支出	16億3,243万円
企業債残高		94億3,594万円

※資本的収支の不足額は積立金および内部留保資金などで補っています



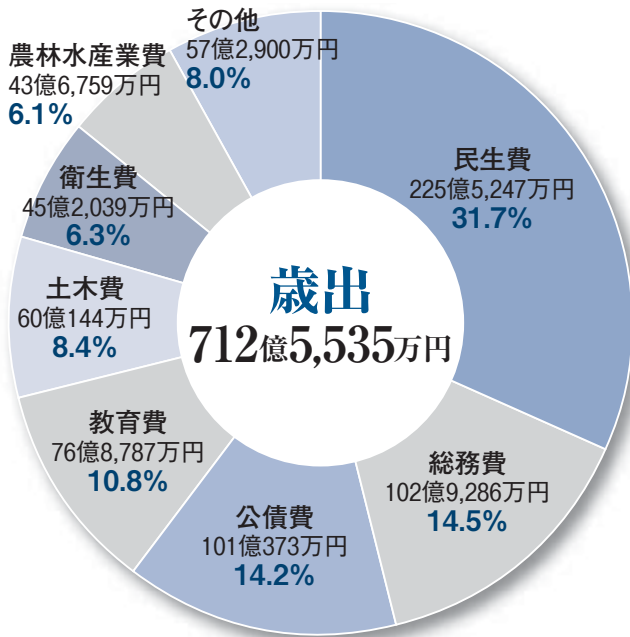
市の借金である市債の残高は、平成17年度の1,321億円をピークに減少してきて、合併後取り組んできた行財政改革の成果が表れてきています。

財政のワンポイント
市債残高が減少

一般会計 歳出総額 712億5,535万円

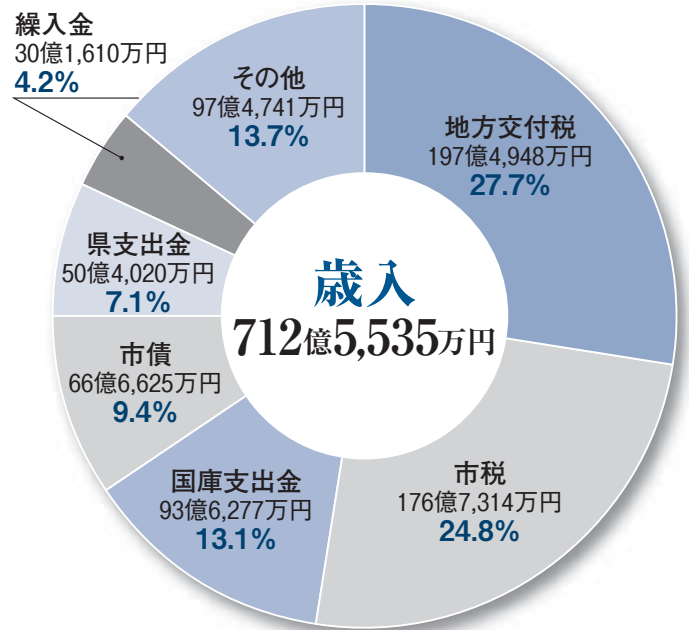
高齢者や障がい者、児童福祉の推進などに使われる民生費が増加し、全体の約3割を占めています。今後もこの傾向が続くと予想されます。

(%は歳出総額に占める割合です)



一般会計 歳入総額 712億5,535万円

市が自主的に収入できる自主財源は37.9%で、残りは地方交付税や国・県支出金、市債などに依存しています。(%)は歳入総額に占める割合です)



用語説明

【歳入】

地方交付税／国税のうち所得税・法人税・酒税・消費税およびたばこ税の一定割合を一定の基準により国が交付する税

市税／個人・法人市民税、固定資産税、軽自動車税など
国庫支出金／特定目的事業の財源となる国と県の補助金
市債／建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金
繰入金／一般会計・特別会計・基金などの会計間の資金のやりとり

【歳出】

民生費／高齢者、障がい者、児童などの福祉全般の事業経費

公債費／市債を返済するため
の経費
総務費／選挙、戸籍、徴税、市庁舎管理などの経費
教育費／教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費
土木費／道路、公園整備、住宅管理などの経費
衛生費／清掃、保健衛生などの経費
農林水産費／農業・林業・水産業などの経費

都城市の家計簿

(市の財政を月額30万円の家計に例えたら...)

収入

項目	金額	割合
給料(地方税など)	88,869円	29.6%
子どもからの仕送り(地方交付税)	83,149円	27.7%
その他の収入(使用料、手数料など)	21,988円	7.4%
親戚などからの援助(国・県支出金)	60,640円	20.2%
前月分繰越(繰越金)	4,590円	1.5%
預貯金の取り崩し(繰入金)	12,698円	4.2%
新たな借入金(市債)	28,066円	9.4%

支出

項目	金額	割合
食費(人件費)	52,403円	17.5%
保険料や医療費(扶助費)	55,770円	18.6%
ローン返済(公債費)	42,539円	14.2%
その他の生活費(維持補修費など)	88,425円	29.5%
預貯金へ(積立金)	10,676円	3.5%
家屋の増改築・修理(投資的経費)	50,187円	16.7%